

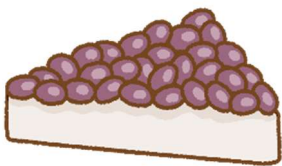
献立ひとくちメモ

6月30日(火)



今日 6月30日は、「夏越の^{なごし}祓^{はらえ}」という行事が行われる日です。

これは、1年の半分が終わる6月30日に、これまでの半年分の罪やけがれを^{はら}祓い、残りの半年間、健康でいられるようにお祈りする神事です。神社では、茅^{かや}という植物で作った大きな輪をくぐる「茅^ちの輪くぐり」が行われます。



京都府では、夏越の^{なごし}祓^{はらえ}に合わせ、「水無月^{みなづき}」というお菓子を食べる

風習があります。上に乗せた小豆には邪気払い^{じゃき}の意味があり、下の白い外郎^{ういろう}の部分と三角の形は、暑さをしのぐ氷を表しています。

京都府では、たくさんの和菓子屋が、この行事に合わせて水無月を作ります。給食でも水無月を作ってみたので、味わってみてください。